

岩手県立遠野緑峰高等学校（生産技術科）

県外からの志願者受入れ要項

1 目的

地域の将来を担う人材、地域に愛着を持つ人材となりうる若者を広く受け入れることで、学校及び地域の活性化をはかる。

2 遠野緑峰高等学校（生産技術科）について

(1) 育成を目指す生徒像

農業に関する基礎的・基本的知識と技術を学習し、自ら課題を見つけ解決できる能力と実践力を身につけながら地域産業界に対応できる生徒。

(2) 地域との連携体制

ア 連携先：遠野市、地元企業、地元農家

イ 具体的な取組

- ・地域特産「ホップ」の栽培・利用、廃棄される「つる」から和紙を作り出す研究活動に連携先と協力して取り組んでいる。
- ・地域在来野菜や地域で栽培に取り組む作物の栽培や商品開発の研究に取り組み、普及や特産化に連携先と協力して取り組んでいる。
- ・持続的に良質な牛肉生産のための和牛飼育に関する研究に、連携先と協力して取り組んでいる。

3 入学後の居住環境等について

(1) 住居の状況

遠野市内下宿、民宿等を紹介する。

(2) 食事の提供予定

基本的に平日は3食提供、土日は下宿先によるがおおむね2食を提供

(3) 通学方法（通学にかかる時間）

下宿先によるが、自転車で10分程度（徒歩で約30分）

(4) 費用について（学校の諸経費や通学に係る費用は除く）

下宿先にもよるが、おおむね毎月60,000円程度（食費込み、光熱費は別）

(5) サポート体制

緊急時には下宿先が対応するが、遠野市教育委員会がバックアップする。

4 募集定員

4名

5 志願及び受検にあたっての留意事項

- (1) 出願にあたっては、必ず志願者本人及び保護者が事前に学校を見学し、入学後の学習環境や居住環境についての説明を受けること。
- (2) 出願の手続は「岩手県立高等学校入学者選抜実施要項」によること。
- (3) 岩手県及び他県の公立高等学校を併願できないこと。
- (4) 一般入学者選抜への出願となること。

6 問合せ先（令和5年度入学者選抜について）

岩手県立遠野緑峰高等学校 担当者（副校長）：佐藤 紀文

（電話：0198-62-2827 F A X：0198-62-2828）